

校長室だより No5

2017年7月20日

柏市立酒井根東小学校

<http://www.sakainee-e.kashiwa.ed.jp/>

校長 梅津健志

夏休みには 2つのことに挑戦してほしい

1学期の終業式となりました。72日間、子どもたちの学びを充実させることができたか。一人一人の通知表を確認しながら、さらなる学びの充実をどう創っていけばよいかを考えております。

本日お手元にお届けする通知表は、1学期の学習について、理解の深さと活動の様子を表したものです。

評価は査定することではありません。次に何をすればよいか「次の手を見出す」ことだと考えております。通知表の限られた紙面で表すことが十分にはできませんので、夏休みの個人面談通じて、保護者の皆様と担任とで、「次の手」を共有していきたいと考えております。

今日の終業式で、子供たちに次のことに挑戦してほしいことを話しました。

○どんな小さなことでもよいから、一つ決めて毎日行う。できれば人のためになるものがよい。

○夏休みでなければできないこと、一つでよいから挑戦する。

この2つのことを 諦めずに やりぬくこと。

皆様も、子供の頃の夏休みには、いろいろな思い出があることと思います。

自分が子供だった時の夏休みと今を比べると、変わったところもあります。

40日という長い時間の中で、子供たちが一回り大きくなるのは、2つのこと「意欲と習慣」に挑戦して、子供なりの達成感を感じるからだと考えております。

是非、お子さんと夏休みの挑戦を決めてみてください。

保護者のみなさんに褒めてもらうこと、これが、子供たちの未来に向かうエネルギーにつながります。がんばる！と宣言して、「やり抜かせて」みてください。

学びづくりフロンティアプロジェクト 最初の夏

酒井根中学校区の4校は、今年から3年間のプロジェクトに参加をし、最初の夏を迎えます。

プロジェクトの最大のメリットは、柏市が採用している先生の人数が多いことです。

今年は、自由研究・調べる学習・算数の3つの教室を開催します。

3年後には、この教室のスタッフに、地域の方々や学生さん保護者の皆様が加わっていただけるように、段々多くの方々にご支援・参加をしていただけるようにと考えております。

自治会長様にご説明をさせていただき、麗澤大学の教職センターにご協力依頼をお願いし、3年後には本校配属の通常のスタッフ数でも、子供たちによりよい学習の機会を維持・発展させていきたいと思いつながりながら、最初の夏の取組みを行います。

もし、お時間がありましたら、先にご案内した時間で各教室を開催しておりますので、見学していただき、ご意見やご感想をお聞かせください。

なお、ご来校の際は、事務室に一声かけていただき、正面昇降口より出入りをしていただきたいと思います。